

NEAT022試験：CVリスクの高いウイルス学的抑制が得られている患者におけるPI/r からDTGベースのレジメンへの切り替え

48週目 ↘

患者：

- 6カ月以上HIV-1 RNA量 < 50コピー/mL
- PI/r + NRTI 2剤の投与を6カ月超継続している（一次耐性変異の証拠なし）
- ≥50歳または≥18歳でフラミンガムリスクスコアによる10年リスク > 10%
- N = 415

DTG + NRTI 2剤へ切り替え
(n = 205)

リトナビルを併用するPI +
NRTI 2剤レジメン継続
(n = 210)

- 多施設共同非盲検無作為化非劣性試験
- 主要評価項目
 - 48週目のHIV-1 RNA量 ≥ 50コピー/mLの患者の割合
 - 48週目の総コレステロールの変化率